

編集後記

新型コロナウイルスが流行し、本年ですでに4年目を迎えた。様々な分野で活動が制限され、特に日本経済には大きな影響を与えている。スポーツの分野においても、昨年までは部活動における活動制限や大会の中止といった負の影響が続いていた状況である。

しかしながら、この新型コロナウイルスの感染状況が好転し、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが、2023年5月8日から季節性インフルエンザと同等の「5類」に移行する。ようやく本当の意味での春が訪れることに感謝したい。

さて、本学のスポーツ科学研究所報が今回で22巻目となる。これはひとえにこれまでのスポーツ科学研究の所長を歴任された戸荻晴彦先生、松永敏先生、久保潤二郎先生のご尽力の賜物と感謝する次第である。

また、4月からはスポーツ科学研究所は新たな体制となる。新型コロナウイルスで活動できなかった部分を取り戻すべく、研究所の活動がさらに活発になることを願って止まない。

三宅仁

投稿された論文に対して査読の労をとってくださったのは、以下の先生です。記して謝意を表します。

平田大輔（専修大学）、柳谷登志雄（順天堂大学）

編集委員

久保潤二郎 森嶋修

平成国際大学スポーツ科学研究所所報 2022

発行日	令和5(2023)年3月31日
発行所	平成国際大学スポーツ科学研究所 〒347-8504 埼玉県加須市水深大立野2000
TEL	0480-66-3002
印刷所	(株)インフォルム